ハンズフリーフォン

ご使用上の注意

⚠注 意

- 電話は安全な場所に停車してご使用ください。やむを得ず走行中にお使いになる場合は、周りの安全を充分確認して通話は手短かに終了するようにしてください。
- 車を離れるときは、携帯電話を車内に放置しないでください。故障・変形・盗難のおそれがあります。

● ハンズフリーフォンをご使用になるときは、必ず本機に携帯電話を接続してください。

● バッテリーあがり防止のため、エンジンを始動後に使用してください。

● 携帯電話には、ご利用できない機種があります。詳しくは、カーウイングスお客さまセンターまたは、カーウイングスホームページ（http://www.nissan-carwings.com）の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。

● au WINをケーブル接続でご使用の場合には、機種によってUSB接続設定がありますので「データ転送モード」または「Packet WINモデムモード」に設定してください。（設定方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。）

● ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合はソフトウェアを最新にアップデートしてご利用ください。詳しくは携帯電話会社のホームページ等でご確認ください。

● 以下の場合には、ハンズフリーフォンを使用できません。
- 使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
- トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき

● 以下の機能は、ハンズフリーフォンが使用できません。
- ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
- その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能

● 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。

● スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機（レーダー探知機）を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。

- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- 携帯電話の電波状態が悪いとき、高速で走行しているとき、窓を開けているときなどは、通話中のお互いの声が聞こえにくいことがあります。
- 電話ネットワークの状況により、通話音質が劣化することがあります。
- 割込通話（キャッチホン）、三者通話には対応していません。
- 携帯電話の機種によっては、コネクターを接続すると電話のディスプレイ照明が常時点灯するタイプがあり、電池の消費が早まります。この場合は、電話の設定を「照明OFF」にして使用してください。
- 本機で携帯電話を充電することはできません。
- エンジン始動直後は、電話の着信を受けることができません。
- ハンズフリー接続状態で、携帯電話側での発着信操作（着信拒否、転送も含む）はしないでください。誤動作をする場合があります。
- 携帯電話にメールが届いても、着信音は鳴りません。

故障、サービスなどについて

- 万一、ハンズフリーフォンが故障したときは、お買い上げいただいた日産販売会社（ディーラー）にご相談ください。

ハンズフリーフォンについて

お使いの携帯電話を本機に接続するとハンズフリーフォンとして使用できます。

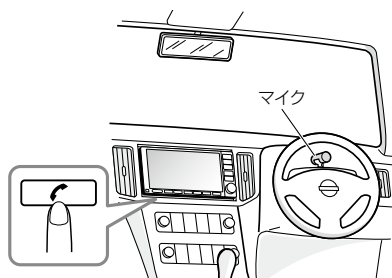
アドバイス

このハンズフリーシステムは、安全のため走行中は、電話番号入力などの操作はできません。

知識

通話中は、オーディオの音は聞こえなくなり、電話の音声のみとなります。（本機の音声ガイドは出力されます。）

ハンズフリーフォンの操作について

ハンズフリーフォンで使用するマイクは、ステアリングのコラムカバー上に設置されています。
電話を操作するスイッチは操作パネルにある［電話］スイッチです。

知識

ハンズフリーフォンを使うときはマイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で会話をしてください。

音量を調整する

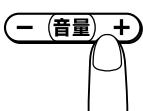
音量の調整は［音量］スイッチで行います。
着信中は着信音量が、通話中は受話音量が調整されます。着信音量、受話音量および送話音量をそれぞれ設定することもできます。

音量を調整する......................H-45

HC510D-W

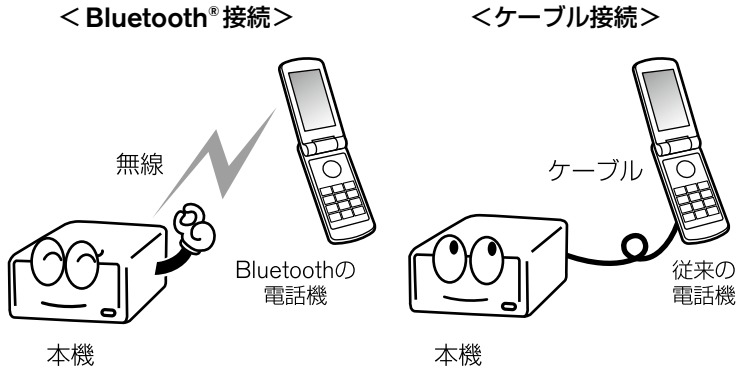
［音量］スイッチを回して調整する。

右に回すと音量が大きくなり、左に回すと小さくなります。

HC510D-A

［音量］スイッチを押して、調整する。

［＋］を押すと音量が大きくなり、［－］を押すと小さくなります。

Bluetooth®携帯電話について

Bluetooth®携帯電話は、本機と携帯電話との接続を無線（Bluetooth®）で行う電話機です。従来の携帯電話のように、ケーブルで接続しなくても本機との通信ができるため、たとえば胸ポケットに電話を入れたままでもハンズフリーフォンとして利用できます。

知識

- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは本機に内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われている場所や本機から離れた場所に置いたり、シートや身体の間に密着させた状態では、音質が悪くなったり、接続できない場合があります。
- 放送局や他の無線機器が近くにある場合は、正常に接続できないことがあります。
- Bluetooth®接続の場合、通常より携帯電話の電池が早く消耗します。
- Bluetooth®オーディオ使用時にハンズフリーフォンを使用すると、Bluetooth®オーディオは、一時停止します。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth®接続を ON（消灯）に設定してください。

Bluetooth®接続する／しないを設定する H-49

Bluetooth®

Bluetooth®およびBluetooth®ロゴは、Bluetooth SIG．Incの登録商標であり、クラリオン株式会社は、ライセンスに基づいて使用しています。

携帯電話を接続する

⚠警 告

携帯電話の接続と収納は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

アドバイス

携帯電話の電池残量が十分であることを確認した上でご使用ください。

知識

電話機を接続すると、画面にアンテナおよび電池残量が表示されます。ただし、携帯電話の仕様によっては正しく表示されない場合があります。

Bluetooth®で接続する

電話機をBluetooth®で接続すると、本機と電話機の間の通信を無線で行います。キースイッチをACC、またはONにすると、本機は選択されているBluetooth®携帯電話と自動的にBluetooth®接続します。

知識

携帯電話をBluetooth®接続するには

- 携帯電話をBluetooth®接続にするには、初期登録を行う必要があります。

Bluetooth®携帯電話の初期登録をする H-8

- 通信ケーブルが接続されていると電話機をBluetooth®接続することができません。
- 選択されていない電話機をご利用になる場合は、電話機の選択を変更します。

電話機を選択する................ H-11

- Bluetooth®に接続しないように設定することができます。

Bluetooth®接続する／しないを設定する H-49

通信ケーブルで接続する<オプション>

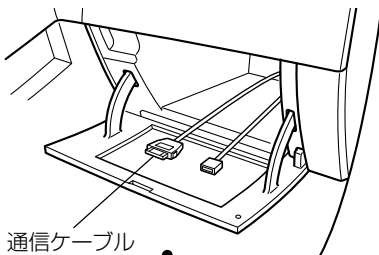
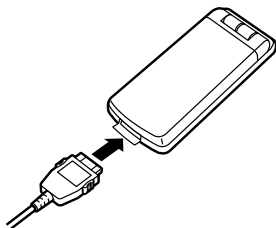
知識

Bluetooth®の付いていない携帯電話の接続には、別売の通信ケーブルが必要になります。通信ケーブルには、FOMA（NTT docomo）、WIN（au）用の2種類があります。詳しくは日産販売会社（ディーラー）、またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせください。

アドバイス

- 携帯電話に接続するコネクターを外した後、再び携帯電話に接続するときは、10秒以上たってから行ってください。
- 携帯電話に接続する際には、コネクターの表裏にご注意ください。携帯電話は機種ごとに差し込む向きが異なります。うまく差し込めない場合は、コネクターの表と裏を逆にして接続してください。

※通信ケーブルの接続コネクターは、車種により設置場所が異なります。詳しくは、車両に付属の説明書をご覧ください。

1

グローブボックスなどから通信ケーブルを引き出し、通信ケーブルのコネクターを携帯電話の接続端子に“カチッ”と音がするまで差し込む。

知識

- 通話中に通信ケーブル接続をしてもハンズフリーフォンになりません。通話中の携帯電話は、通話を切ってから接続してください。
- 通信ケーブルにより、形状やツメの位置が異なります。

携帯電話を登録する

本機で使用する携帯電話を登録します。Bluetooth® 機器を5台まで登録することができます。

Bluetooth® 携帯電話の初期登録をする

1 登録するBluetooth® 携帯電話を用意する。

2 スイッチを押す。

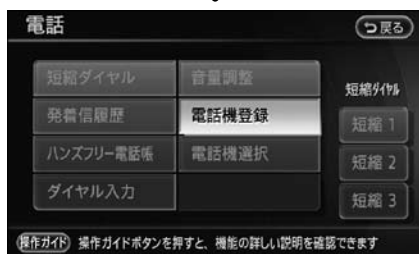
3

メッセージが表示される。

すでに電話機が登録されていて、何も接続されていない状態ですと、「ハンズフリー機器XXXSと接続確認中…」のメッセージが表示されます。

携帯電話が接続されている場合は、メッセージは表示されません。

電話機登録 にタッチする。

4

キャリア名（携帯事業者名）にタッチする。

登録する携帯電話のキャリア名を選んでください。

5

メッセージが表示される。

ここからは携帯電話での操作になります。(操作については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください)
携帯電話で「MY-CAR」を検索し、画面に表示されるパスキーを入力します。
(※「MY-CAR」は車載機のデフォルト名称、パスキー「1234」は初期値です。)

6

メッセージが表示され、Bluetooth® 携帯電話の登録が完了する。

知識

- パスキーとは、Bluetooth® 携帯電話を本機に登録するためのパスワードです。
- Bluetooth® 携帯電話は、Bluetooth® オーディオ機器と合わせて5台まで登録することができます。すでに5台まで登録してある場合は、登録されているBluetooth® 携帯電話を1台消去してから登録してください。

電話機の登録を消去する H-54

- オーディオ機器として登録してあるBluetooth® 携帯電話をハンズフリーフォン機器として使用する場合も、携帯電話としての登録が必要です。
- Bluetooth® 携帯電話を登録すると、自動的に接続するBluetooth® 携帯電話に設定されます。別のBluetooth® 携帯電話を使用したい場合は、電話機選択を行ってください。

電話機を選択する............. H-11

知識

- 携帯電話側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。また、Bluetooth® 携帯電話の初期登録方法については、カーウイングスホームページ（http:www.nissan-carwings.com）の「カーウイングス適合携帯電話一覧」でご覧いただけます。
- すでに登録してあるBluetooth® 携帯電話を再登録する場合は、携帯電話の接続機器リストから「MY-CAR」を削除し再登録してください。

Bluetooth® 携帯電話の初期登録をする H-8

- 車内にBluetooth® オーディオ機器がある場合は、電源をOFFにしてから電話機の登録を行ってください。
- 携帯電話がケーブル接続されている場合は、Bluetooth® 接続できません。
- Bluetooth® 携帯電話の登録中にキースイッチをOFFにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中はキースイッチをOFFにしないでください。
- 以下の方法でも登録することができます。

HC510D-W

設定 スイッチ→ Bluetooth → 機器登録

HC510D-A

メニュー スイッチ→ 設定 → Bluetooth → 機器登録

Bluetooth® 携帯電話の登録をする............ H-50

- 登録する携帯電話のキャリア名を間違えますと、情報ダウンロードができない場合があります。

  キャリア名は以下の方法で登録後も変更できます。

HC510D-W

設定 スイッチ→ Bluetooth → 機器の接続切替・編集・消去

HC510D-A

メニュー スイッチ→ 設定 → Bluetooth →
機器の接続切替・編集・消去

電話機の名称を変える...... H-53

■通信ケーブルで接続した電話機の登録をする

通信ケーブルで接続の場合は、接続時に自動で電話機が登録されます。

通信ケーブルで接続した電話機の情報は5台まで登録することができます。すでに5台まで登録している場合は、登録している1台を消去してから登録します。

電話機を選択する

車載機に登録したBluetooth® 接続の携帯電話が複数ある場合は、接続する電話機を選んだり、切り替えたりすることができます。

1 スイッチを押す。

2

電話機選択 にタッチする。

3

使用する電話機にタッチする。

4

接続する にタッチする。

選択した電話機に切り替わり、ハンズフリーに接続します。

電話メニューを表示する

⚠注 意

電話をかけるときは、必ず車を安全な場所に停車させてください。

1 **スイッチを押す。**

電話メニュー画面が表示されます。

2

① Bluetooth® アイコン

Bluetooth® 携帯電話を接続すると表示されます。(数字は登録番号)

②バッテリー表示

携帯電話の電池の状態を表示します。

③アンテナ表示

受信状態を表示します。

☆メニュー画面から以下の電話操作と設定ができます。

電話をかけるメニュー		
	短縮ダイヤル	短縮ダイヤルに登録した番号に電話をかけることができます。 短縮ダイヤルから........H-15
	発着信履歴	発着信履歴から電話をかけることができます。 発着信履歴から........H-18
	ハンズフリー電話帳	ハンズフリー電話帳から電話をかけることができます。 ハンズフリー電話帳から........H-20
	ダイヤル入力	電話番号を入力して電話をかけることができます。 ダイヤル入力から........H-14
	ショートカット 短縮1、短縮2、 短縮3	短縮ダイヤルの登録番号1、2、3に登録された電話番号です。ワンタッチで、相手先に電話をかけることができます。 ショートカット短縮ダイヤルから........H-17

音量調整	電話使用時の音量調整のほか、自動応答保留、着信音の設定をすることができます。 音量を調整する........H-45
電話機登録	Bluetooth® 対応電話機の登録をします。 携帯電話を登録する........H-8
電話機選択	Bluetooth® 対応電話機の切替をすることができます。 電話機を選択する........H-11

知識

- メニュー以外からも電話をかけることができます。
  施設情報画面から電話する H-23
  音声操作で電話する..................................J-16
- 「電話が未接続です」と表示されたときは、携帯電話がコネクターに正しく接続されているかを確認してください。
- 以下の機能は、ハンズフリーフォンが使用できません。
  - ・ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
  - ・その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能（機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください）
- 電話メニュー画面には、状況に応じて各種のメッセージが表示されます。メッセージを参考にしながら操作してください。
- 通信ケーブルで携帯電話を接続している場合、携帯電話を接続して10秒以上たってからスイッチを押してください。
- 一般の電話にかけるときは、市内から市内へ電話をかける場合でも、必ず市外局番をつけてダイヤルしてください。
- 通話中に車が電波の届かない地域に移動したときは回線が切れ、話し中音が聞こえます。

電話をかける

⚠注 意

走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず、車を安全な場所に停車させてから行ってください。

知識

- 電話メニュー画面には、状況に応じて各種のメッセージが表示されます。メッセージを参考にしながら操作してください。
- 携帯電話から発信操作をすると、ハンズフリー通話にならない場合があります。
- ハンズフリーでの発信には、携帯電話の通話料金がかかります。
- 同じ番号へ発信の際、特定の事象（相手が電話に出ない場合、相手が圏外の場合、相手が出る前に切断した場合）が一定の回数繰り返されると、その番号への発信ができなくなる場合があります。その場合は、一度携帯電話の電源をOFFにし、再度ONにして接続し直してください。

ダイヤル入力から

電話番号を入力して電話をかけます。

⚠注 意

走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず、車を安全な場所に停車させてから行ってください。

1 スイッチを押す。

2 ［ダイヤル入力］にタッチする。

3 **相手先の電話番号を入力する。**

- **短縮登録** を選ぶと、この電話番号を短縮ダイヤルに登録することができます。
- 入力した数字を消すには、**修正** を選びます。1文字を消すには短くタッチし、すべて消すときは長くタッチします。

4 **電話をかける** **にタッチする。**

5 **通話を終了するには、** **電話を切る** **にタッチする、または** **スイッチを押す。**

短縮ダイヤルから

短縮ダイヤルに登録した電話にかけることができます。

知識

- 短縮ダイヤルで電話をかけるには、あらかじめ短縮ダイヤルに電話番号を登録する必要があります。

  短縮ダイヤルの登録と編集をする................H-31
- 走行中は短縮ダイヤルリストの1～10番までを選ぶことができます。

1 **スイッチを押す。**

2 **短縮ダイヤル** **にタッチする。**

ハンズフリーフォン

3 相手先にタッチする。

新規登録 を選ぶと、登録したい電話番号を探して、短縮ダイヤルに登録します。

4 **電話をかける** にタッチする。

編集する	短縮ダイヤルの編集をすることができます。 H-31
消去する	短縮ダイヤルを消去します。

5 通話を終了するには、**電話を切る** にタッチする、または スイッチを押す。

ショートカット短縮ダイヤルから

よくかける電話番号は、ショートカット短縮ダイヤル（ 短縮1 、短縮2 、短縮3 ）に登録することでワンタッチで電話をかけることができます。（短縮ダイヤルの番号1、2、3に登録された電話番号です。）

知識

ショートカット短縮ダイヤルで電話をかけるには、あらかじめ短縮ダイヤルに電話番号を登録する必要があります。

短縮ダイヤルの登録と編集をする................H-31

1 スイッチを押す。

2

短縮1 または 短縮2 または 短縮3 にタッチする。

3

通話を終了するには、電話を切る にタッチする、または スイッチを押す。

発着信履歴から

過去に発信、着信した履歴から電話をかけることができます。

1 スイッチを押す。

2 **[発着信履歴]**にタッチする。

3 相手先にタッチする。

発信／着信／不在着信履歴のリストに切り替える場合は、**[発信/着信 切り替え]**にタッチしてください。

発信／着信履歴の切り替え H-19

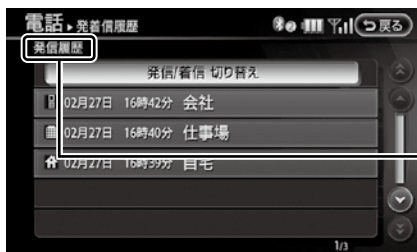
4 **[電話をかける]**にタッチする。

5 通話を終了するには、**[電話を切る]**にタッチする、または スイッチを押す。

知識

- 発着信履歴および不在着信履歴に保存されるのは、それぞれ最新の30件分です。
- 相手先が登録されている場合は、登録名が表示されます。登録されていない場合は、相手先電話番号が表示されます。
- 同じ相手の発信／着信／不在着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。
- 「非通知」と表示されている相手に電話をかけることはできません。
- 携帯電話本体の発着信履歴にハンズフリーフォンで電話をかけることはできません。
- 発着信履歴は消去できます。

  発信／着信／不在着信履歴............... H-43
- 走行中は発信／着信／不在着信の履歴リストの1～5番までを選ぶことができます。

■発信／着信履歴の切り替え

1 **H-18ページ手順*3*の画面で、[発信/着信 切り替え]にタッチする。**

選択している履歴が表示されています。

2

[発信履歴]または[着信履歴]または[不在着信履歴]にタッチする。

ハンズフリー電話帳から

携帯電話に登録してあるメモリ(電話帳)を読み出して、本機にハンズフリー電話帳として登録します。また、登録したハンズフリー電話帳を使って電話をかけることができます。

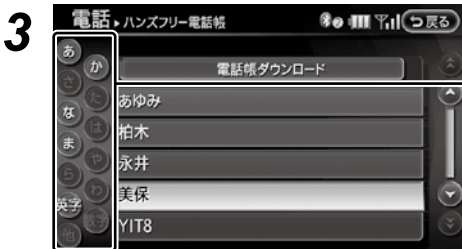
知識

- 走行中は、ハンズフリー電話帳からの番号検索をすることができません。
- 初めてハンズフリー電話帳を使うときは携帯電話のメモリを読み出してハンズフリー電話帳に登録します。

携帯電話の電話帳を登録する(ハンズフリー電話帳) H-37

- 携帯電話のメモリ読み出しをせずに操作をすると、「携帯メモリをダウンロードしますか?」というメッセージが表示されます。
- 携帯電話のメモリを変更したときは、ハンズフリー電話帳に上書きして登録してください。
- ケーブル接続の携帯電話5台分と、登録されたBluetooth® 携帯電話5台分の携帯メモリ(電話帳)を登録することができます。
- 別の携帯電話を接続する際は、携帯電話をはずして10秒以上たってから別の携帯電話を接続してください。

1 スイッチを押す。

2 ハンズフリー電話帳 にタッチする。

3 相手先にタッチする。

選択した文字ではじまるリストを表示することができます。

電話帳ダウンロード	携帯メモリの読み出しをすることができます。 携帯電話の電話帳を登録する（ハンズフリー電話帳）........H-37

4

電話番号にタッチする。

メールアドレスを選んだ場合は、メール送信できます。

メール送信する........... H-22

5

［電話をかける］にタッチする。

ハンズフリー電話帳に登録がある場合は、種別アイコンが表示されます。

短縮登録する	短縮ダイヤルに登録します。 短縮ダイヤルの登録と編集をする H-31
1件消去する	選んだリストを消去します。
番号を消去する	電話番号を消去します。

6 **通話を終了するには、［電話を切る］にタッチする、またはスイッチを押す。**

メール送信する

1 **H-21ページ手順4の画面でメールアドレスを選んでタッチする。**

2 **[送信する]にタッチする。**

送信する	送信文を作成し、メールを送ります。 送信文の登録をする.......I-55
登録する	メールアドレスを登録します。
1件消去する	選んだリストを消去します。
アドレスを消去	メールアドレスを消去します。

施設情報画面から電話する

本機で検索したレジャー施設や宿泊施設などに電話をかけることができます。

走行中は、施設の情報画面を表示させることはできません。

HC510D-W

1 **目的地スイッチを押す。**

目的地メニューから目的の施設を検索します。

目的地を探す........C-2

HC510D-A

1 **メニュースイッチを押して、目的地にタッチする。**

目的地メニューから目的の施設を検索します。

目的地を探す........C-2

2 **情報にタッチする。**

3 **電話をかけるにタッチする。**

テナント情報を表示する........B-42
検索した施設の情報を見る........C-35

知識

音声操作で電話をかけることができます。

音声操作で電話する..................J-16

ハンズフリーフォン

電話を受ける

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信応答画面になります。

アドバイス

周りの安全を十分に確認して、通話は手短かに終了するようにしてください。

着信時の画面

＜着信応答画面＞

着信応答画面には、短縮ダイヤルもしくはハンズフリー電話帳に着信相手の電話番号が登録されている場合は、種別アイコンと相手の名前が表示されます。

電話に出る	電話に出ます。
保留する	着信を保留します。
着信拒否する	着信を拒否します。

知識

- 携帯電話がドライブモード、マナーモードになっている場合、着信音が出ない場合があります。
- 着信設定の効果音やメロディーにより、音が聞こえにくい場合があります。

音量を調整する.................H-45

- Bluetooth® 接続の場合は、機種によって着信音が携帯電話から聞こえる、車のスピーカーと両方から聞こえるなどの場合もあります。
- お使いの携帯電話によっては、データ通信中に着信があった場合、着信画面にならずに着信音が鳴ることがあります。その場合は、スイッチを押してデータ通信を終了し、電話着信画面から電話を受けることができます。
- 割込通話（キャッチホン）を受けた場合は、着信拒否します。
- 着信中に 現在地 スイッチを押すと、地図画面にすることができます。

電話に出る

1

スイッチを押す、または［電話に出る］にタッチする。

2 **通話を終了するには、［電話を切る］にタッチする、またはスイッチを押す。**

知識

Bluetooth® 接続時に電話機本体で電話を受けた場合、電話の機種によりハンズフリー通話にならないときがあります。

保留にする

走行中などで、すぐに応答できないときは、保留することができます。保留中は電話がつながり、かけた相手に応答できないことを音声で案内します。

1

着信応答画面の［保留する］にタッチする。

保留を解除するには［電話に出る］を選ぶか、スイッチを押します。

知識

- 音声で案内しているときも、かけた相手には通話料金がかかります。
- ハンズフリーで保留ができない携帯電話では「保留できませんでした」と表示され、着信状態のままになりますので、その場合は「電話に出る」か、「着信拒否」してください。
  また、携帯電話によっては、携帯機本体で保留になり、本機に保留中画面が表示されません。
  通話を開始する場合は、スイッチを押してください。
- 自動応答保留 をONに設定すると、自動的に保留にするができます。
  自動応答保留 H-46
- 保留中に 現在地 スイッチを押すと、地図画面にすることができます。

着信拒否にする

かかってきた電話を拒否することができます。

1

電話
着信中…
0:00
仕事
080338046XX
『音量』で音量調整ができます
電話に出る
保留する
着信拒否する
3/3

着信応答画面の 着信拒否する にタッチする。

相手と接続せずに電話を切ります。

通話中の機能

通話中は、左画面に通話時間などの情報と右画面には操作メニューが表示されます。

通話中の画面

<通話画面>

電話を切る	通話を終了します。
ハンドセット切替	携帯電話での通話に切り替える（Bluetooth® 接続時のみ）
ミュートにする	相手に自分の声が聞こえないようにします。
ダイヤル入力	留守番電話の暗証番号などを入力します。

知識

- 表示される通話時間は目安です。実際の通話時間とは異なる場合があります。
- 通話中は 音量 スイッチで受話音量の調整ができます。設定画面からも音量を調整することができます。

  音量を調整する..................H-45
- 走行中は、通話相手の電話番号は表示されません。

通話中に番号を入力する

自宅の留守番電話を聞く場合のパスワードを入力するなど、通話中に番号を入力することができます。

1

通話中に **にタッチする。**

知識

走行中は番号を入力できません。

2

番号を入力する。

文字入力のしかた B-44

戻る を選ぶと、前の画面に戻ります。

相手に自分の声が聞こえないようにする

1

通話中に ミュートにする にタッチする。

- ミュート中、相手の声は聞こえます。
- ミュートを解除するには、ミュート解除する を選びます。

ハンズフリー通話と携帯電話通話を切り替える（Bluetooth® 接続時のみ）

Bluetooth® 接続の電話機のとき、ハンズフリー通話を携帯電話本体での通話に切り替えます。

> ⚠ **注 意**
>
> 携帯電話本体での通話や操作は、必ず停車してから行ってください。

1

通話中に ハンドセット切替 にタッチする。

携帯電話本体での通話になります。

再びハンズフリーにする場合は、スイッチを押してください。

知識

- 携帯電話本体で切り替えできる機種もあります。切り替え方法は機種により異なります。
- 機種によっては切り替えのできない場合があります。
- エンジンを切った後も、通話を継続したい場合は、エンジンを切る前にハンドセット切替をしてください。なお、携帯機種によっては自動的にハンドセットに切り替わるものがあります。

通話中に別の画面にする

通話中に別の画面を表示させることができます。

1

通話中に、現在地スイッチを押す。

例）地図画面を表示したい場合。

再び通話中画面にする場合は、スイッチを押してください。

知識

着信中、発信中、保留中も現在地スイッチを押すと、地図画面にすることができます。

各種設定をする

ハンズフリーフォンを活用するために、様々な機能を設定することができます。

電話設定メニューを表示する

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2 電話・通信 にタッチする。

3 電話 にタッチする。

4 設定したい項目を選ぶ。

短縮ダイヤル登録・編集	短縮ダイヤルの登録と編集をします。 短縮ダイヤルの登録と編集をする........H-31
ハンズフリー電話帳	携帯電話のメモリ（電話帳）を登録します。 携帯電話の電話帳を登録する（ハンズフリー電話帳）.....H-37
メモリ消去	短縮ダイヤル、発着信履歴などの登録内容を消去します。 登録内容を消去する........H-42
音量調整	着信音、受話音量などを調整します。 音量を調整する........H-45

短縮ダイヤルの登録と編集をする

よくかける電話番号は、短縮ダイヤルに登録しておくと簡単に電話をかけることができます。

HC510D-W

1 設定スイッチを押す。

2 電話・通信にタッチする。

3 電話にタッチする。

HC510D-A

1 メニュースイッチを押して、設定にタッチする。

2 電話・通信にタッチする。

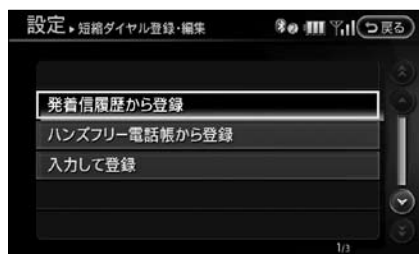
3 電話にタッチする。

4

短縮ダイヤル登録・編集にタッチする。

5

新規登録にタッチする。

6

登録方法を選ぶ。

入力して登録する H-32
発着信履歴から登録する H-33
ハンズフリー電話帳から登録する H-36

■入力して登録する

1

H-32ページ手順6画面の［入力して登録］にタッチする。

2

電話番号を入力する。

入力を終えたら、［決定］にタッチする。

3

登録内容を入力し、［決定］にタッチする。

短縮ダイヤルに登録されます。

編集方法については、登録内容の編集方法......H-34をご覧ください。

知識

1文字を消すときは、［修正］に短くタッチします。全ての文字を消すときは、［修正］に長くタッチします。

文字入力のしかた B-44

■発着信履歴から登録する

1

H-32ページ手順*6*画面の［発着信履歴から登録］にタッチする。

2

リストから登録する相手先にタッチする。

登録編集画面が表示されます。

登録内容の編集方法 H-34

3

登録内容を編集し、［決定］にタッチする。

短縮ダイヤルに登録されます。

発信／着信／不在着信履歴のリストを切り替える場合は、［発信／着信切り替え］にタッチしてください。

発信／着信履歴の切り替え H-19

■登録内容の編集方法

登録番号を変更する

登録番号 にタッチする。

◀ ▶ にタッチして短縮ダイヤルの登録番号を変更します。

▼

名称を変更する

名称 にタッチする。

入力画面が表示されます。

名称を入力します。

入力が終わったら、終了 にタッチする。

▼

読み(カタカナ)を変更する

ヨミ にタッチする。

カタカナの入力画面が表示されます。

読み(カタカナ)を入力します。

入力が終わったら、終了 にタッチする。

▼

番号を変更する

[番号]にタッチする。

番号入力画面が表示されます。

電話番号を入力します。

入力が終わったら、[決定]にタッチする。

種類（アイコン）を変更する

[種類]にタッチする。

アイコンのリスト画面が表示されます。

登録するアイコンを選びます。

▼

登録内容を決定する

[決定]にタッチする。

知識

- 登録できる短縮ダイヤルは40件です。
- 入力できる文字数・桁数は以下の通りです。
  名前：18文字まで。
  よみ：カタカナ18文字まで。
  電話番号：36桁まで。
  文字入力のしかた................B-44
- 1文字を消すときは、[修正] に短くタッチします。全ての文字を消すときは、[修正] に長くタッチします。
- 前の画面に戻るには、(戻る) にタッチします。

■ハンズフリー電話帳から登録する

知識

携帯電話のメモリを呼び出して、ハンズフリー電話帳に登録しておくことが必要です。

ハンズフリー電話帳から..........H-20

1 H-32ページ手順 *6* 画面の **ハンズフリー電話帳から登録** にタッチする。

2 登録したい相手先にタッチする。

- **電話帳ダウンロード** を選ぶと、携帯メモリの読み出しをすることができます。

携帯電話の電話帳を登録する（ハンズフリー電話帳）...H-37

3

電話番号にタッチする。

4

登録内容を入力し、**決定** にタッチする。

短縮ダイヤルに登録されます。

編集方法については、登録内容の編集方法......H-34 をご覧ください。

携帯電話の電話帳を登録する（ハンズフリー電話帳）

初めてハンズフリー電話帳をご使用になる場合は、携帯電話のメモリ（電話帳）を読み出してハンズフリー電話帳に登録します。（1台あたり1000件）

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

2 電話・通信 にタッチする。

3 電話 にタッチする。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2 電話・通信 にタッチする。

3 電話 にタッチする。

4

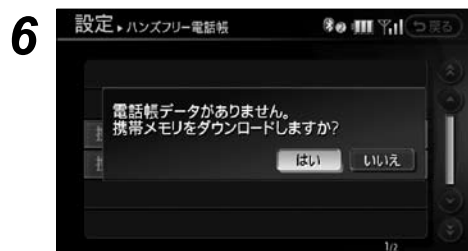
ハンズフリー電話帳 にタッチする。

5

携帯メモリ一括ダウンロード にタッチする。

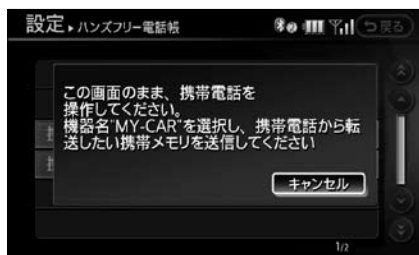
携帯メモリ追加ダウンロード を選択すると、1件ずつ選んでハンズフリー電話帳に追加することができます。

携帯メモリ追加ダウンロード（Bluetooth® 接続時のみ）……H-39

6

メッセージを確認して、はい にタッチする。

メモリの読み出しを開始します。

■Bluetooth® 接続の場合

1

メッセージが表示されます。

ここからは携帯電話での操作になります。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

知識

- Bluetooth® で接続の場合、携帯メモリを読み出せない、または全件転送できない携帯電話もあります。詳しくは日産販売会社（ディーラー）にご相談ください。
- 携帯電話側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。
  また、Bluetooth® 接続時の電話帳登録方法については、カーウイングスホームページ（http:www.nissan-carwings.com）の「カーウイングス適合携帯電話一覧」でご覧いただけます。
- ハンズフリー電話帳は、ケーブル接続の携帯電話5台、Bluetooth® 登録された携帯電話5台まで登録することができます。

ハンズフリー電話帳................H-44

- すでに携帯電話のメモリが登録されている場合は、 携帯メモリ一括ダウンロード を選ぶと、「既に登録されている電話帳データを更新しますか？」というメッセージが表示されます。

■携帯メモリ追加ダウンロード（Bluetooth®接続時のみ）

携帯電話のメモリを１件ずつ選んでハンズフリー電話帳に追加することができます。

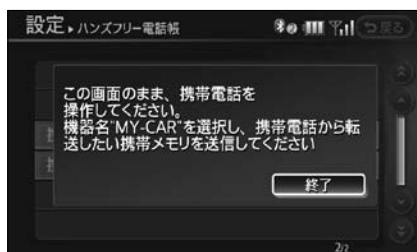
1

H-37ページ手順5画面の［携帯メモリ追加ダウンロード］にタッチする。

2

メッセージを確認して、［はい］にタッチする。

メモリの読み出しを開始します。

3

メッセージが表示されます。

ここからは携帯電話での操作になります。お使いの携帯電話の取扱説明書ご覧ください。

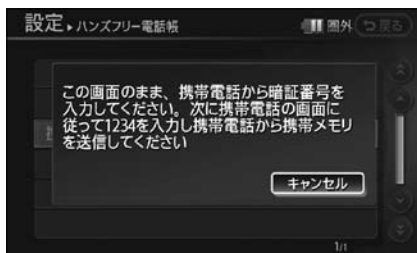
知識

メモリを１件しか送信できない携帯電話の場合は、［携帯メモリ追加ダウンロード］でハンズフリー電話帳に１件ずつ追加してください。

■ケーブル接続の場合

お使いの携帯電話がWINの場合

携帯電話の暗証番号を入力して、**決定**にタッチします。

お使いの携帯電話がFOMAの場合

ここからは、携帯電話での操作になります。

携帯電話に端末暗証番号を入力し、次に画面に表示されている4桁の数字を入力します。

知識

- 入力する携帯電話の暗証番号は、基本的に携帯電話の端末暗証番号（操作用暗証番号）になります。暗証番号を特に設定していない場合は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧になり、初期値を入力してください。
- 機種によりメモリを読み出した後、ケーブル接続時、一部の携帯電話は電源がOFFになり、再度ONになりますが、故障ではありません。
- 別の携帯電話を接続する際は、携帯電話をはずして10秒以上たってから接続してください。

■携帯電話のメモリ呼び出しについて

- ハンズフリー電話帳は自動的に更新はされません。携帯電話のメモリを更新した際は、再度ハンズフリー電話帳の登録を行ってください。
- 機種により接続している携帯電話の自局番号、メールアドレスが登録される場合があります。
- メモリ読み出し中にキースイッチをOFFにした場合、メモリ読み出しは中止されます。故障の原因になりますので、メモリ読み出し中はキースイッチをOFFにしないでください。
- 携帯電話でダイヤルロック、オートロックなどの制限機能が設定されているとメモリの読み出しができない、またはメモリ読み出し後に電話操作ができなくなります。必ず携帯電話のロック機能を解除してからメモリの読み出しを行ってください。
- メモリ読み出し中に着信があると、ケーブル接続の場合は着信できません。Bluetooth® 接続の場合は機種によって着信が優先されることがあります。
- シークレットメモリの読み出しは携帯電話の機種によりできる場合とできない場合あります。
- 読み出しできる文字数は以下のとおりです。
  名前：18文字まで
  よみ：18文字まで
  電話番号：36桁まで
- 読み出された種類（アイコン）は、携帯電話に登録されているアイコンと一致しない場合があります。
- ケーブル接続の携帯電話5台分、Bluetooth®で登録された携帯電話5台分の携帯メモリ（電話帳）を登録することができます。
- 1件のメモリにつき、最大3件の電話番号、メールアドレスが登録できます。ただし、携帯電話によっては、正しく読み出しできないことがあります。
- 携帯電話のメモリは1台あたり1,000件まで登録できます。
- 特殊な文字、記号、アイコンなどは表示できない、またはメモリ読み出しできない場合があります。
- ハンズフリー電話帳のメモリを携帯電話に転送することはできません。

登録内容を消去する

HC510D-W

1 [設定]スイッチを押す。

2 [電話・通信]にタッチする。

3 [電話]にタッチする。

HC510D-A

1 [メニュー]スイッチを押して、[設定]にタッチする。

2 [電話・通信]にタッチする。

3 [電話]にタッチする。

4

[メモリ消去]にタッチする。

5

消去したい項目を選ぶ。

☆以下の項目を消去することができます。

短縮ダイヤル	短縮ダイヤルを消去します。一括消去、または1件消去を選択できます。
発着信履歴	発着信履歴を消去します。
ハンズフリー電話帳	ハンズフリー電話帳を消去します。一括消去、または1件消去を選択できます。
メモリ全消去	接続されている携帯電話の短縮ダイヤル、発着信履歴、ハンズフリー電話帳の登録内容をすべて消去します。
ケーブル接続電話機情報※	接続中の電話機以外の情報をケーブル接続機器単位に一括消去します。

※ケーブル接続時のみ表示されます。

■短縮ダイヤル

1 H-42ページ手順5画面の［短縮ダイヤル］にタッチする。

2

［一括消去］または［1件消去］にタッチする。

- ［1件消去］を選ぶと短縮ダイヤルのリストが表示され、消去したいリストを選ぶことができます。

3 メッセージを確認し、［はい］にタッチする。

■発信／着信／不在着信履歴

1 H-42ページ手順5画面の［発着信履歴］にタッチする。

2

［一括消去］または［履歴ごとに消去］または［1件消去］にタッチする。

ここでは例として、［一括消去］を選びます。

- ［1件消去］を選ぶと履歴のリストが表示され、消去したいリストを選ぶことができます。

3

メッセージを確認し、［はい］にタッチする。

●［履歴ごとに消去］を選んだ場合

履歴ごとに消去することができます。

［発信履歴］または［着信履歴］または［不在着信履歴］にタッチする。

4 メッセージを確認し、［はい］にタッチする。

■ハンズフリー電話帳

1 H-42ページ手順**5**画面の［ハンズフリー電話帳］にタッチする。

2

［一括消去］または［1件消去］にタッチする。

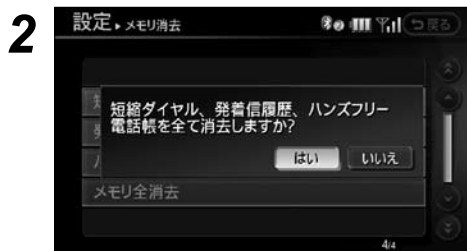
- ［1件消去］を選ぶとハンズフリー電話帳のリストが表示され、消去したいリストを選ぶことができます。

3 メッセージを確認し、［はい］にタッチする。

■メモリ全消去

接続している携帯電話の短縮ダイヤル、発着信履歴、ハンズフリー電話帳の登録内容をすべて消去します。

1 H-42ページ手順**5**画面の［メモリ全消去］にタッチする。

2

メッセージを確認し、［はい］にタッチする。

音量を調整する

着信音、受話音、送話音の音量をそれぞれ調整することができます。

HC510D-W

1 設定スイッチを押す。

2 電話・通信にタッチする。

3 電話にタッチする。

HC510D-A

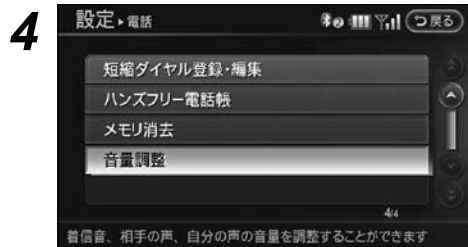
1 メニュースイッチを押して、設定にタッチする。

2 電話・通信にタッチする。

3 電話にタッチする。

4

音量調整にタッチする。

5

調整したい項目にタッチする。

音量は、－または＋にタッチして調整します。

着信音量	着信音の音量を調整します。
受話音量	通話先相手の声の大きさを調整します。
送話音量	自分の声の送話音量を調整します。
自動応答保留	電話がかかってきたときに、自動的に保留することができます。 自動応答保留......H-46
車載機の着信音使用	携帯電話をBluetooth® 接続している場合、着信時に車載機の持っている着信音を鳴らします。 車載機の着信音使用（Bluetooth® 接続時のみ）......H-47

知識

- 音量の調整は、[電話]スイッチ→メニュー画面→ 音量調整 からも行うことができます。
- 着信音の調整は着信音が鳴っているときに 音量 スイッチで調整できます。
- 受話音量の調整は通話中に 音量 スイッチで調整できます。ただしガイド音が鳴った場合は調整できません。
- 受話音量を大きくしすぎると送話音（通話相手に聞こえる声）がエコーがかかったような音に聞こえることがあります。
- 受話音量、送話音量は通話中にも調整することができます。設定が終了したら[電話]スイッチにタッチすると通話画面になります。

■自動応答保留

走行中などで、すぐに応答できないときは、自動的に保留することができます。保留中は電話がつながり、かけた人に応答できないことを音声で案内します。

知識

- 音声で案内しているときも、かけた相手には通話料金がかかります。
- 保留中に[電話]スイッチを押すと通話することができます。また、終了する場合には、画面で 電話を切る を選択する必要があります。
- ハンズフリーで保留ができない携帯電話では「保留できませんでした」と表示され、着信状態のままになりますので、その場合は「電話に出る」か、「着信拒否」してください。
  また、携帯電話によっては、携帯機本体で保留になり、本機に保留中画面が表示されません。
  通話を開始する場合は、[電話]スイッチを押してください。

1

H-45ページ手順5の画面で 自動応答保留 にタッチする。

ON（点灯）	自動応答保留がONになります。
ON（消灯）	自動応答保留はOFFになります。

ハンズフリーフォン

■車載機の着信音使用(Bluetooth® 接続時のみ)

Bluetooth® 携帯電話を接続している場合に、着信時に車載機(本機)の着信音を鳴らすことができます。

1 **H-45ページ手順5の画面で [車載機の着信音使用] にタッチする。**

● ON(点灯)	本機の着信音を使用します。
● ON(消灯)	接続された携帯電話の着信音、もしくは本機の着信音を携帯電話の設定に合わせて使用します。

Bluetooth® の設定をする

Bluetooth® の各種設定をします。

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2 Bluetooth にタッチする。

3 設定したい項目にタッチする。

Bluetoothで接続	Bluetooth® で接続します。 Bluetooth® 接続する／しないを設定する H-49
機器登録	Bluetooth® 機器の登録、ユーザ設定をします。 Bluetooth® 携帯電話の登録をする H-50
機器の接続切替・編集・消去	接続するBluetooth® 機器の切り替えや名称の編集、登録の消去をすることができます。 Bluetooth® 携帯電話の切替・編集をする ....H-52 電話機の名称を変える ....H-53 電話機の登録を消去する H-54
車載機のBluetooth情報・変更	車載機のBluetooth® 情報の変更をします。 車載機のBluetooth® 情報の確認と変更をする H-55

Bluetooth®接続する／しないを設定する

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

2 Bluetooth にタッチする。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2 Bluetooth にタッチする。

3

Bluetoothで接続 にタッチする。

● ON（点灯）	Bluetooth® 携帯電話と接続します。
● ON（消灯）	Bluetooth® 携帯電話と接続しません。

知識

- Bluetooth® 接続の設定は、Bluetooth® オーディオの接続と共通です。Bluetooth® 接続を ● ON（消灯）に設定すると、Bluetooth® オーディオの接続もできません。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth® 接続を ● ON（消灯）に設定してください。

Bluetooth®携帯電話の登録をする

HC510D-W

1 設定スイッチを押す。

2 Bluetoothにタッチする。

HC510D-A

1 メニュースイッチを押して、設定にタッチする。

2 Bluetoothにタッチする。

3

機器登録にタッチする。

4

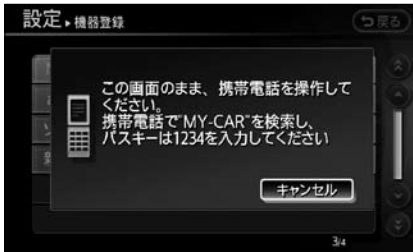
メッセージを確認し、はいにタッチする。

Bluetooth®オーディオ機能を内蔵している携帯電話を登録する場合も、はいを選択してください。

5

キャリア名（携帯事業者名）にタッチする。

登録する携帯電話のキャリア名を選んでください。

6

メッセージが表示される。

ここからは携帯電話での操作になります。（操作については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください）

Bluetooth携帯電話の初期登録をする H-8

知識

- パスキーとは、Bluetooth® 携帯電話を本機に登録するためのパスワードです。
- Bluetooth® 携帯電話は、Bluetooth® オーディオ機器と合わせて5台まで登録することができます。すでに5台まで登録してある場合は、登録されているBluetooth® 携帯電話を1台消去してから登録してください。

  電話機の登録を消去する H-54
- オーディオ機器として登録してあるBluetooth® 携帯電話をハンズフリーフォン機器として使用する場合も、携帯電話としての登録が必要です。
- Bluetooth® 携帯電話を登録すると、自動的に接続するBluetooth® 携帯電話に設定されます。別のBluetooth® 携帯電話を使用したい場合は、電話機選択を行ってください。

  電話機を選択する............. H-11
- 携帯電話側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。
- 車内にBluetooth® オーディオ機器がある場合は、電源をOFFにしてから電話機の登録を行ってください。
- 携帯電話がケーブル接続されている場合は、Bluetooth® 接続できません。
- Bluetooth® 携帯電話の登録中にキースイッチをOFFにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中はキースイッチをOFFにしないでください。
- 登録する携帯電話のキャリア名を間違えますと、情報ダウンロードができない場合があります。キャリア名は **機器の接続切替・編集・消去** で登録後も変更できます。

  電話機の名称を変える H-53

Bluetooth® 携帯電話の切替・編集をする

登録されているBluetooth® 携帯電話が複数あるときは、別の電話機に接続を切り替えることができます。
また、名称の変更や登録の消去をすることができます。

■電話機を切り替える

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

2 [Bluetooth] にタッチする。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、[設定] にタッチする。

2 [Bluetooth] にタッチする。

3

[機器の接続切替・編集・消去] にタッチする。

4

[ハンズフリー電話] にタッチする。

電話機の登録リストが表示されます。

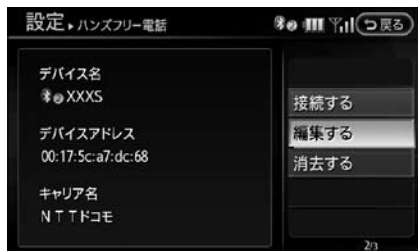
5

目的の電話機にタッチする。

6 **接続する** にタッチする。

> **知識**
> - リストには、Bluetooth® オーディオ機器も表示されます。必ずハンズフリーフォンを選択してください。
> - 接続されている電話機は画面右上のBluetooth® アイコンで確認できます。

■電話機の名称を変える

登録されているBluetooth® 携帯電話の名称やキャリア名を変更します。

1 H-53ページ手順*6*画面の **編集する** にタッチする。

2

名称を変更したい項目にタッチする。

ここでは、**デバイス名** を選びます。

3

変更する名称を入力し、[終了]にタッチする。

キャリア名を変更する場合は、[キャリア名]にタッチし、変更したいキャリア名を選んでタッチしてください。

4 **[決定]にタッチする。**

■電話機の登録を消去する

Bluetooth® 携帯電話の登録を消去します。

1

H-53ページ手順*6*画面の[消去する]にタッチする。

2

メッセージを確認し、[はい]にタッチする。

車載機のBluetooth® 情報の確認と変更をする

車載機のBluetooth® 情報の確認とパスキーなどの変更をします。

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

2 [Bluetooth] にタッチする。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、[設定] にタッチする。

2 [Bluetooth] にタッチする。

3

[車載機のBluetooth情報・変更] にタッチする。

4

設定したい項目にタッチする。

5 登録内容を決定し、[決定] にタッチする。

パスキー	車載機のパスキーを変更します
デバイス名	車載機のデバイスの名称を変更します。

データ通信の設定をする

携帯電話会社を選択する

携帯電話を接続していないときは、データ通信の選択はできません。

■Bluetooth® 接続の場合

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

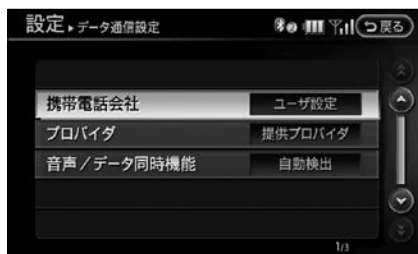
HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2 電話・通信 にタッチする。

設定
戻る
ナビゲーション
音量調整
地図表示設定
オーディオ
画質・画面消し
ビュー切替
電話・通信
時計
施設アイコン
Bluetooth
その他設定
VICS
操作ガイド 操作ガイドボタンを押すと、機能の詳しい説明を確認できます

3 データ通信 にタッチする。

4

［携帯電話会社］にタッチする。

5

［自動設定］または［手動設定］にタッチする。

自動設定	● ON（点灯）で自動設定します。
手動設定	● ON（点灯）で手動設定にします。

6

［携帯電話会社選択］にタッチする。

7

表示された携帯電話会社を確認して、設定を ● ON（点灯）にする。

手動設定後は、手順*4*設定画面の［携帯電話会社］の右欄に［ユーザ設定］と表示されます。

ケーブル接続の場合は、お使いの携帯電話会社（WINまたはFOMAのどちらか）が表示されます。

ハンズフリーフォン

知識

- 新規登録を選ぶと、携帯電話の提供プロバイダ以外のプロバイダを登録することができます。
- 携帯電話の提供プロバイダ以外のプロバイダを登録している場合は、リストにユーザ設定と表示され選択することができます。
- ケーブル接続で設定に失敗した場合は、データ通信設定画面の携帯電話会社の右欄が空白になります。

■自動設定と手動設定の選択について

自動設定が選択されている場合は携帯電話を接続すると、自動的にデータ通信用の設定がされます。
カーウイングスに接続できない、音楽のタイトル情報が取得できない、などのときはデータ通信の自動設定ができなかった可能性があります。その場合は、H-57ページ手順***5***で手動設定に切り替えて手動で設定を行ってください。
また、携帯電話会社提供プロバイダ以外のプロバイダを使用したいときは、プロバイダ設定で登録してください。

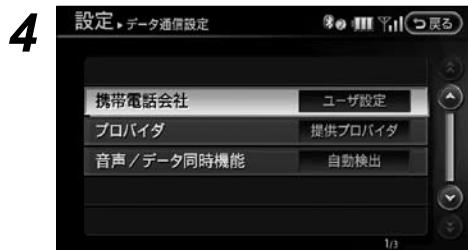
プロバイダを新規登録する

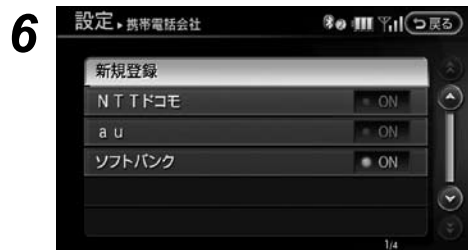
携帯電話の提供プロバイダ以外のプロバイダを登録することができます。(通常は登録しなくても、接続できます)

HC510D-W

1. 設定スイッチを押す。
2. 電話・通信にタッチする。
3. データ通信にタッチする。

HC510D-A

1. メニュースイッチを押して、設定にタッチする。
2. 電話・通信にタッチする。
3. データ通信にタッチする。

4 携帯電話会社にタッチする。

5 携帯電話会社選択にタッチする。

6 新規登録にタッチする。

7 各項目を設定する。

電話番号の登録	ダイヤルアップするアクセスポイントを入力します。
ユーザ名の登録	接続時に使用するユーザ名(ログイン名)を入力します。
パスワードの登録	パスワードを入力します。
DNSの登録	**センターから取得する** 点灯：DNSアドレスを自動取得する。 表示が **自動設定** に変わります。 消灯：**プライマリDNSの登録** および **セカンダリDNSの登録** が可能になります。 それぞれ入力します。
プロキシサーバの登録	プロキシサーバを利用する場合は、アドレスを入力します。
プロキシサーバポートの登録	プロキシサーバを利用する場合は、ポート番号を入力します。
ユーザ設定の消去	設定した内容を消去します。

知識

- 各設定項目は、ご利用になるプロバイダから契約時に発行された内容を入力してください。
- ユーザ設定のパスワードは1件のみ登録できます。
- パスワード入力時に入力した文字は全て「＊」と表示されます。

文字入力のしかた...........B-44

ハンズフリーフォン

ユーザ設定をする

HC510D-W

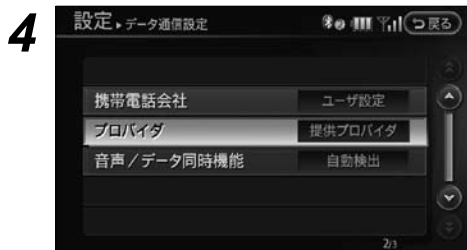
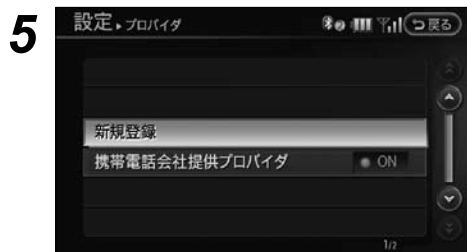
1 設定 スイッチを押す。

2 電話・通信 にタッチする。

3 データ通信 にタッチする。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2 電話・通信 にタッチする。

3 データ通信 にタッチする。

4 プロバイダ にタッチする。

5 新規登録 にタッチする。

6 各項目を設定する。

プロバイダを新規登録する H-59

プロバイダを選択する

携帯電話会社のプロバイダを選択することができます。

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

2 電話・通信 にタッチする。

3 データ通信 にタッチする。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2 電話・通信 にタッチする。

3 データ通信 にタッチする。

4

プロバイダ にタッチする。

5

携帯電話会社提供プロバイダ にタッチする。

ユーザ設定したプロバイダを利用する場合は、ユーザ設定 を選びます。

音声／データ同時機能を設定する

音声／データ同時機能を使用すると、カーウイングスでオペレータに接続したときにダウンロード操作をしなくてもデータを取得できる場合があります。また、データの自動通信中に電話を使用することができます。

HC510D-W

1 設定 スイッチを押す。

2 電話・通信 にタッチする。

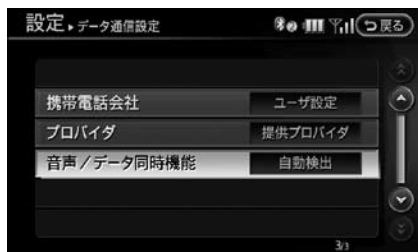
3 データ通信 にタッチする。

HC510D-A

1 メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2 電話・通信 にタッチする。

3 データ通信 にタッチする。

4

音声／データ同時機能 にタッチする。

5

設定したい項目にタッチする。

自動検出（推奨）	接続された携帯電話が音声／データ同時機能を利用するか自動的に判断し、利用可能な場合は機能をONにします。
同時機能を利用する	音声／データ同時機能をONにします。
同時機能を利用しない	音声／データ同時機能をOFFにします。

知識

- 通常は設定の必要はありません。
- 携帯電話の種類によっては、音声/データ同時機能を使用できない場合があります。
- 音声/データ同時機能を利用するには、携帯電話会社が選択されている必要があります。

携帯電話会社を選択する H-56

- **同時機能を利用する** を選んでいても、携帯電話の受信状態やBluetooth® の接続状況によっては、同時機能が利用できない場合があります。